

# 教外別伝

〔きょうげ・べつでん〕  
悟りは言葉や文字で伝えられるものではなく、  
直接心から心へ伝えるものであるということ。  
三省堂「新明国字教習辞典」

東北地区学校教育に活かす

# 体験学習指導者講習会

期日 平成24年2月18日(土)~19日(日)

場所 国立花山青少年自然の家(宮城県栗原市)

# 東北地区学校教育に活かす 体験学習指導者講習会

## 1 趣旨

体験活動の手法や考え方を学び、集団の中での望ましい人間関係づくりや個人の自己肯定感を高めるための指導技術を身につけ、教育活動に活かす。

## 2 主催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

## 3 後援

青森県教育委員会、岩手県教育委員会、宮城県教育委員会、秋田県教育委員会、山形県教育委員会、福島県教育委員会

## 4 期日

平成24年2月18日(土)～19日(日)【1泊2日】

## 5 場所

国立花山青少年自然の家 ※「東北新幹線くりこま高原駅」及び「栗原市役所(築館)」より送迎いたします。

## 6 募集

①対象と定員 学校教育関係者、青少年教育関係者、NPO法人関係職員、学生、その他興味をお持ちの方など 30名

②募集締切 2月6日(月) ※締切後、参加者を確定し、「参加決定通知書」を送付いたします。

## 7 指導者

(株)プロジェクトアドベンチャージャパントレーナー、MAP研究会、国立花山青少年自然の家職員

## 8 参加費

3,000円(内訳:食費、傷害保険代、活動費、資料代など)

## 9 持ち物

参加費、動きやすい服装(寒さに応じることのできる服装)、運動靴、着替え、上履き、筆記用具、洗面用具、タオル、健康保険証など

※交通案内等は「参加決定通知書」にて詳しくご案内いたします。

## 10 日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(予定)	2 / 18 (土)	受付	〈実習1〉 学びあう関係をつくるためのアクティビティ	昼食	〈実習2〉 グループワーク1					夕食 ・ 休憩	〈実習3〉 学校教育に活かす手法の理解(MAP体験)	情報交換		消灯
	2 / 19 (日)	〈実習4〉 グループワーク2		昼食	〈実習5〉 ワーク ショップ	質疑等	閉講式							

《お問い合わせ》 TEL0228-56-2311  
企画指導専門職 狩野浩二・佐藤敏幸

## 11 申込方法

下記申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、メールにてお申込みいただけます。

## 12 その他

「東北新幹線くりこま高原駅」及び「高速バス停(栗原市役所前)」より送迎いたします。



FAX (0228) 56-2469

## 東北地区学校教育に活かす 体験学習指導者講習会 参加申込書

参加希望者氏名(ふりがな)	生年月日(年齢)
所属・勤務先	交通手段 自家用車 ・ 送迎希望
自宅住所 〒	
電話番号	緊急連絡先
通信欄	